

会議名	令和6年度 第1回 芦屋町観光基本構想推進委員会	会場	芦屋町役場 4階41会議室			
日時	令和6年6月28日(金) 9:00~9:35					
件名・議題	1) あいさつ 2) 議事 ①第2期芦屋町観光基本構想評価(案)について (資料1、資料2、資料3、資料5) ②その他					
委員の出欠	会長	大方 優子	出	委員	辻 大作	出
	副会長	貝掛 祥広	出	委員	本石 美香	欠
	委員	中西 一美	出	委員	中野 功明	欠
	委員	中西 隆雄	欠	委員	新郷 英弘	出
合意・ 決定事項	・評価(案)について、承認される。					

■令和6年度 第1回 芦屋町観光基本構想推進委員会 議事録

① 第2期芦屋町観光基本構想評価（案）について

（事務局）

- ・資料 1、2、3、5 を用いて説明

（委員）

- ・芦屋港レジャー港化の具体的な現在の状況を教えてください。

（事務局）

- ・現在、令和8年度の開業に向けて芦屋港活性化推進室で事業を推進しており、屋内展示施設等を予定していたエリアの活用見直しについて7月を目途に方針を出すことを内部で検討している状況。関連してくる観光施策もタイミングを見計らっており、大きくスケジュールに影響は出ていないが、調整を行っている。

（事務局）

- ・芦屋町観光基本構想は計画期間10年間としているが、見直しについて2年から5年を目途としている。芦屋港レジャー港化の関係もあり早めに見直しを考えていたが、開業にあわせて、見直しの時期をいつにするか内部で検討中である。また会議の中で説明させていただく。また、DX分析の関係でアンケート調査や動態調査など、大方先生に事前に相談させていただき進めていきたいと考えている。次の見直しの時そういった要素も入れて作っていききたいと考えている。

（委員）

- ・施策10「芦屋釜の価値の発信」について、今年の11月に芦屋釜の里のリニューアルオープンで広範囲にPRをおこなっていく。来客数が多くなることが予想されるため、来た人を町内に回していくことが課題となる。また、施策14のボランティアガイドの育成について、養成講座をおこなっている。夏に妖怪展を行うが、歴史資料館が移転して20周年のため、来客数が多いイベントになる。こちらでも来た人を町内に回していくことが課題である。お知恵をいただきながらやり方を考えていきたい。その中でボランティアガイドも数を増やしていくことを考えている。

（会長）

- ・他に意見が無いようですので、第2期芦屋町観光基本構想評価（案）について、委員会として承認してよろしいか。

（委員）

異議なし

② その他

（事務局）

- ・議事録及び報酬と費用弁償の支払い方法について説明。
- ・芦屋町観光基本構想推進委員会委員の任期及び選考について説明。

- ・ レジャープールアクアシアン、あしや砂像展の開催日を伝えた。

以上